

GYRO

ジャイロ



FIA MAGAZINE

VOL.
126

2018 JUL.

CONTENTS

- 01 Interviews with Foreigners
永田 リセさん
- 03 ふくしまで「暮らす。働く」
岡田 麻紀さん
- 04 世界を歩こう!~ニュージーランド編~
トビー・バークベックジョーンズさん
- 05 海外グルメ事情
オーストラリア料理を作ってみよう!
- 06 ぶらっとFukushima
宮島 ナタリア 香さん
- 07 FIA Information



サモア独立国

太平洋に浮かぶ島国、サモア。2020年東京オリンピック・パラリンピックでいわき市がホストタウンとして登録しており、スパリゾートハワイアンズ内に在福島サモア独立国名誉領事館が開設されている。

撮影:三村悟さん(JICA東北)

大洋州はオセアニアとも呼ばれ、オーストラリア大陸と太平洋に浮かぶ島々からなります。2018年5月、太平洋島嶼国との関係を強化し、太平洋島嶼地域の安定と繁栄を目指す首脳レベルでの議論を行うために第8回太平洋・島サミットがいわき市で開催されました。今回は海に囲まれた島国という日本と共通点のある大洋州の島嶼国について特集します。

Interviews with Foreigners

ながた

永田 リセさん

トンガ王国ババウ島出身。英会話講師として、いわき市内でご自身の教室以外に保育園や小学校でも英語を指導し、母国トンガの魅力を発信しています。



大洋州

オーストラリア、キリバス、クック諸島、サモア、ソロモン諸島、ツバル、トンガ、ナウル、ニウエ、ニューージーランド、バヌアツ、パプアニューギニア、パラオ、フィジー、マーシャル、ミクロネシアの16か国*。オーストラリアとニューージーランド以外の島嶼国は1960年代以降に独立した新興国である。青い空と美しい海が魅力的だが、地球温暖化に伴う海面上昇で海拔の低い島嶼国は国土消滅の危機も抱えている。*外務省HPより

世界で一番早く一日が始まる国

日付変更線のすぐ西側にあり、一番早く太陽が昇る国とも言われるトンガ王国。日本で活躍するラグビー選手も多い国です。大小170余りの島々が点在し、陸地面積の合計は奄美大島とほぼ同じ。日本からはフィジーかニューージーランドを經由し24時間以上かかります。南太平洋に浮かぶ小さな島からいわき市へ、リセさんはやってきました。



トンガでは小学生から学校でそろばんを習います。

撮影：足立順一郎さん
(公益社団法人青年海外協力協会)

かけおちで来日?!

リセさんが来日したのは1977年(昭和52年)。きっかけは、当時、青年海外協力隊で派遣されていた御主人との出会いだったそうです。御主人の仕事の関係で、いわき市から奄美大島、パプアニューギニア、ソマリアと世界を渡り歩いていた頃、大きな転機が訪れます。『義母が倒れた。』。介護が必要となる義母を老人ホームへ預けるという話を義父からの電話で聞いたリセさんは、自分で介護をする決意をし、2人のお子さんを連れてソマリアからいわき市へ向かいます。実はリセさん、かけおち状態でトンガを飛び出したため、実父の死をだいぶ後になってから知った苦い経験がありました。今ほどインターネットは普及していない時代、電話はあってもそう簡単にはつながりません。親孝行ができなかったと落ち込むリセさんに実母は、『親孝行は旦那さんの親に下さい。』と教えたそうです。

教習所で日本語学習

義母の介護をするために運転免許を取らなければ一。御主人は仕事の関係でソマリアにいたため、車の運転ができる家族はいません。いざ免許を取ろうと教習所へ行ったものの教科書は日本語のみ。御主人との会話はトンガ語と英語、来日中は御主人が傍にいたので、日本語の読み書きはほとんどできなかったそうです。一度は断られたものの、日本語を勉強するからと教習所に頼み込んで通い始めます。近所の男子高校生にお願いして教科書に日本語のふりがなを書いてもらい、文字の形で覚え、時間を見つけて勉強に励みました。寝たきりの義母の介護に加え、小学校3年生、2才、ソマリアから帰国後2か月目に生まれた赤ちゃんの育児をしながらの日本語学習は、寝る暇もない状態だったことが想像できます。

教習所の人たちの協力もあり無事に免許を取得してからは、義母や義父を近くの温泉に連れて行ったり、一緒に旅行をしたりと介護生活は15年にわたりました。結婚当初は外国出身の嫁に厳しかった義母との関係も、だんだん良好になったそうです。

地元密着の生活

東日本大震災時、トンガにいた御主人からは戻って来るよう何度も言われましたが、リセさんはトンガに帰ることは考えなかったそうです。断水の頃は近所の一人暮らしの方に水を届けたり、関東に住むトンガ出身の人たちに声を掛け、小学校での炊き出しも行いました。震災後、近所に住む方の顔ぶれは変わったそうですが、リセさんは震災前と変わらず、息子さん夫婦とお孫さんと一緒に忙しい毎日を送っています。『仕事が一段落したらトンガに行こうかな。』言葉も文化もわからなかったトンガからの花嫁さんは、今、義父母の介護や子育てを経て、いわき市に根づいた生活を送っています。

大洋州の国と県内の姉妹友好都市交流

(福島県国際課HP『福島県の国際化の現状』より)

提携相手国	市町村名	提携相手先	提携年月
 オーストラリア	いわき市	クイーンズランド州 タウンズビル市	1991年8月21日
	泉崎村	ニューサウスウェールズ州 テモラ町	1989年7月22日
	棚倉町	ニューサウスウェールズ州 レイクマコーリー市	1994年5月12日
	矢祭町	ニューサウスウェールズ州 ロックデイル市	2000年5月15日
	大熊町	ニューサウスウェールズ州 パサースト市	1991年3月25日
 ニュージーランド	北塩原村	タウポ市 ツランギ、トンガリロ地区	1997年11月7日
	古殿町	ロドニー地方 ワークワース地区	1999年10月20日
	富岡町	オークランド市 マウンガキエキエ自治区	1983年12月6日

ふくしまで
「暮らす。働く」

おかだ まき
岡田 麻紀さん(福島大学非常勤講師)

ふくしまで「暮らす。働く」ステキな人にお話を伺います。今回は青年海外協力隊としてバヌアツで活動し、帰国後は『バヌアツの自然を守る会』で活躍されている岡田麻紀さんです。



■ バヌアツとの最初のきっかけは？

小学生の頃から教師になりたいと思っていて、社会の授業で習った途上国にとっても興味がありました。平成13年度第1次隊としてバヌアツに派遣され、中学生と高校生に体育を指導しました。バヌアツでは空港に到着すると歌で迎えられ、すれ違う人は皆笑顔で挨拶をするんです。人は陽気で全員笑っていて、到着してから感動の連続でした。

■ バヌアツでの思い出は？

最初の授業では時間になっても生徒がまったく来ませんでした。当時、バヌアツ全体で専門教育を受けた体育教師は5名しかおらず、生徒たちにとって体育は遊びの時間と考えられていたので、最初の1年間の授業はとても苦労しました。ある日、生徒と一緒に果物を搾ってジュースを作った時、搾った果物の皮や種を私がゴミ箱に捨てたら、生徒はそのゴミを捨てて庭に捨てたんです。その時、自分の考え方と生徒の考え方は違うものとハッと気づいたんです。体育の技術を指導する自分のやり方を捨てて、皆のやり方を教えてと聞くようにしました。相手の意見を取り入れることを心がけるようになったら、生徒の反発は協力に変わりました。



バヌアツの風景

撮影:三村悟さん(JICA東北)

■ 『バヌアツの自然を守る会』設立のきっかけは？

帰国後も手紙のやりとりはしていたのですが、2013年の初め、当時の教え子からメールが届きました。高校卒業後、働いてお金をためて猛勉強し、28歳でパプアニューギニアの大学で地理学を学んでいた彼が、苦勞しても頑張ることができた理由は何だと思う？って。私が帰国する時に生徒たちに渡したカードがあったのですが、そのカードに書いてあった“Never give up”その言葉があったからだよって。ぼろぼろになったカードの写真を見て、ほんのちょっとしたことが人のためになるんだと実感し、バヌアツのために何かしたいと思いました。帰国後、国際理解講座や体験談を依頼され知り合った方たちと一緒に2013年10月に団体を立ちあげました。

■ 会の活動を教えてください

2014年1月、連絡してきた彼を人材育成のために招聘しました。ホームステイをしながら1カ月間福島県に滞在し、民間会社や被災地訪問、小、中、高校では生徒さんたちと交流することができました。また、物資の寄付をする時は現地の方と連絡をとり、欲しいと言ったものを集めて送るようにしています。自己満足にならないよう、送ったものが現地のニーズと合わないということがないように気をつけています。

■ 今後の抱負は？

人材育成や子どもたちの交流につなげられればと思っています。個人的にはバヌアツで教わった幸せを感じられるような場所を福島につくり、笑顔の素晴らしさや気持ちを伝えて行きたいですね。



世界を歩こう!

ニュージーランド編

人間より羊が多い国・ニュージーランドは、日本からの直行便で約11時間。北島、南島の主要な2つの島と多くの小さな島々からなり、スポーツやアウトドアが盛んな国です。今回はトビーさんが、趣味の自転車で巡るニュージーランドの旅を紹介します。「ニュージーランドを自転車でGO!」



案内人
トビー・
バークベックジョーンズさん
(福島県国際課国際交流員)

オークランドで生まれ、10歳からクライストチャーチで育つ。ロッククライミングのコーチや建設関係の仕事をしていたが、村上春樹の小説がきっかけで日本語に興味を持ち、カンタベリー大学で日本語を専攻する。2017年8月より福島県国際課に勤務している。



ロトルア
ニュージーランドの温泉地。地熱活動が活発でスパや温泉施設も多くあります。



テ・パキ・サンドデューン
高さ15m以上の巨大な砂丘です。登るのは大変ですが、頂上からの景色は素晴らしいです。



マセソン湖
フォックス氷河近くのマセソン湖では、湖面に写るマウント・クックとマウント・タスマンの美しい姿を見ることができます。



ワイタンギ
1840年にワイタンギ条約*が締結されたニュージーランドにとって歴史的な町です。マオリの各部族の彫刻を集めた集会所や巨大なカヌーを展示したカヌー・ハウスがあるので、マオリ文化を見ることができます。
*英国と先住民マオリとの間で締結。ニュージーランドは英国領となるが、マオリが有する土地や文化の継承は約束された。



マウント・クック
マオリ語でアオラキと呼ばれるニュージーランドの最高峰です。

ブルー・プールズ
マウント・アスパイアリング国立公園にはいくつもの山や氷河、渓谷、川や湖が広がっています。透き通った青い水が美しいブルー・プールズは、マカロラ川にかかる吊り橋を渡って板張りの遊歩道をたどっていくと見ることができます。



テカポ湖
クライストチャーチからマウント・クックへの道中にあるテカポ湖では、世界的にも有名な美しい星空を見ることができます。善き羊飼いの教会は湖畔にある石造りの教会です。



クライストチャーチから出発!
ニューブライトン
南島最大の都市、クライストチャーチ市の中心から東へ約8km先にあるニューブライトン。美しいビーチでは海水浴やサーフィンを楽しむことができます。海に突き出た長さ約300mの栈橋も必見!



ここがPoint

服装

ニュージーランドは、日本と同じで南北に長いので北島と南島では気温差が大きく、1日の中に季節が4つあると言われるほど天気が変わりやすいです。また、南極のオゾンホールの影響もあり紫外線が強いです。日焼けと防寒の両方の対策が必要ですね。



ヘルメット

ニュージーランドでは自転車のヘルメット着用は義務です!必ず着用しましょう。



道路事情

歩道の走行を指示する場所以外は、自転車は車道を走ることになっています。交通量の多い道では車はかなり飛ばすので自転車走行はおすすめしません。また、ニュージーランドの路面状況はあまり良くないので、パンクに備えて予備のチューブも準備しましょう。



オーストラリア料理を 作ってみよう!

オーストラリア料理って何だろう?なかなか思
い浮かびませんが、クリスマスやお祝いの時に
食べるオーストラリアを代表するお菓子があり
ます。卵白と生クリーム真っ白なベースに鮮
やかなフルーツの色が映える、目にも舌にも楽
しいオーストラリアスイーツの作り方を教えて
もらいましょう。



ストックトン あきこ 亜紀子さん
オーストラリアパース福島県人会会長。
ル・コルドン・ブルー東京校フランス菓子
本科卒業後、旅行会社勤務を経て、2002
年にオーストラリアへ。現在はパースで双
子の女の子を育てながら、マンジュラ市
の高校で日本語教師アシスタントとして
勤務しています。



写真中央が亜紀子さん

材料(直径約20cmのもの 1台分)

パブロバ

卵白 5個分
塩 小さじ1/2杯
バニラエッセンス 適量
グラニュー糖 200g
穀物酢 小さじ1杯
ベーキングパウダー 小さじ1/3杯
コーンスターチ 大さじ1杯
バター(溶かす) 適量
生クリーム(8分立てにする) 適量
好みの果物(ブルーベリー、
ラズベリー、いちご、キウイなど) 適量
ミントの葉 適量
市販のパッションフルーツソース(あれば)

作り方

- 卵白をボウルに入れて混ぜ、塩、バニラエッセンスを加えさらに泡立
てる。グラニュー糖を少しずつ加えながらさらに泡立て、しっかりし
たメレンゲになり始めたら、穀物酢、ベーキングパウダー、コーンス
ターチも加えてしっかりとかたく泡立てる。
- オーブンの天板にオープンシートを敷いて表面にバターを塗り、①
のメレンゲを直径20cmくらいの円形に形を整えながら移す。150℃に
予熱したオーブンで1時間焼く。表面に焼き色がついて焼き上がって
も、火を消したオーブンに入れたまま完全に冷めるまでおく。
- ②の上にホイップした生クリームをのせる。いちごはへたをとって縦
半分に切り、好みの果物を上に飾る。パッションフルーツソースをか
け、ミントの葉を添える。

オーストラリアのケーキやお菓子は甘すぎるという人が多いの
ですが、パブロバは日本人にも食べやすいと思います。ぜひ
チャレンジしてみてください!

オーストラリアから福島を応援しています

オーストラリアパース福島県人会

2013年2月にオーストラリアのパースに設立。福島県出身者や縁のある人た
ちを中心に、「さすけねえ」の精神、「できるひとが、できるときに、できることを
だけ」をモットーに活動している。3月にパースで開催した『パース・ジャ
パン・フェスティバル』の益金と現地の子どもたちからの寄付金は子ども
の笑顔が、ビッグ・キッス・プロジェクトを通じて県内の団体に寄付されて
いる。

パース福島県の会HP : <http://perth-fukushima-kenjinkai.com/>

※福島弁で“構わないよ〜”“問題ないよ〜”の意味



ぶらっと
Fukushima

福島県に住んでいる外国出身者に
自分のお気に入りの福島を紹介してもらいます。

私の
お気に入り

ふくしまのフルーツ

私が育ったのはサンパウロから1時間の距離にある日系人が多く住んでいる町。ブラジルの学校は午前と午後で生徒も教師も入れ替わりがあるので、日本との違いを感じています。ずっと福島県に留学したいと思っていたので、夢が叶って嬉しいです！福島大学には5月から通っていて、講義では幼児と体育の授業や幼児発達心理学に特に興味があります。留学は来年の2月までなので、ブラジルに戻ったら日本文化を子どもたちに伝え、大学で勉強したことが実践できる先生として働きたいと思っています。

ブラジルのさくらんぼはもっと黒い色をしていて、あまり食べたことはありませんでした。赤いさくらんぼは初めて！とってもおいしいです。ブラジルにも桃やりんごはありますが、桃は黄色っぽいオレンジ色をしているし、日本とは少し違います。モジダスクルーゼスでは柿が多くて、祖母がよく干し柿を作っていました。気候のせいかなかなかうまく作ることができませんでした。福島はおいしい果物がたくさんあると聞いたので、桃や梨、ぶどう、りんごなどを食べるのが今から楽しみです。



今回お伺い
したのは

まるせい果樹園(福島市)

農林水産省の「未来につながる持続可能な農業推進コンクール」GAP部門で生産局長賞を受賞。お伺いした頃はちょうど佐藤錦の時期でした。



みやじま かのり
紹介者 宮島 ナタリア 香さん

ブラジル・モジダスクルーゼス出身。日系3世。日系1世で富岡町出身の父方の祖母とは日本語を使って会話していた。ブラジルでは公立幼稚園で働いており、4歳児クラスを担当。現在は福島県県費留学生として福島大学に留学中。

ブラジル福島県人会

福島県からブラジルに移住した人たちが設立した組織でサンパウロを中心に活動し、2017年には設立100周年を迎えた。サンパウロで年に1回開催される日本祭りでは福島県の郷土料理を作り、情報発信や県産品のPRを行っている。年に2回開催される喜多方ラーメン祭りも今年で12回を数え、大変好評である。

私たちは、賛助会員(団体)として協力しています。

(平成30年1月~6月末受付分)

奥羽大学歯学部附属病院



大玉村国内外交流協会

福島県土地改良事業団体連合会

デザイン制作
(株)進和クリエイティブセンター

NPO法人
ルワンダの教育を考える会

福島中国伝統文化愛好会

一般社団法人 福島県産業廃棄物協会

福島県医師会



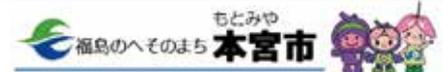
在日本大韓民国民団福島県地方本部



福島県立あさか開成高等学校



福島県男女共生センター
女と男の未来館



福島日中文化交流会



福島空港ビル株式会社

鏡石町国際交流推進協議会



福島ユネスコ協会

一般財団法人 棚倉町活性化協会

常磐共同火力(株)勿来発電所

(株)コウキコンサルタント

一般社団法人福島日仏協会

Café Amazon



(公財)福島県国際交流協会は4つの基本方針に基づき事業を実施しています。

基本方針



※当協会は平成30年11月
創立30年を迎えます

- 1 多文化共生による地域づくりを推進します。
- 2 多様な主体とともに国際交流・国際協力活動を推進します。
- 3 グローバル社会で活躍できる人材を育成します。
- 4 海外での風評の払拭に向けて、福島現状を正確に伝えます。
- 5 財源の確保に努め、健全な運営基盤の確立を図ります。(第5期運営基本計画より抜粋)

賛助会員を募集しています

当協会は、国際交流を通じて地域の活性化とより豊かな県民生活を実現するため、さまざまな事業を行っています。当協会の趣旨に賛同し、会費という形で当協会の活動をサポートして下さる「賛助会員」を募集しています。

■年会費

個人会員 3,000円/□
団体会員 10,000円/□

■振込先

公益財団法人 福島県国際交流協会
郵便局口座[02130-2-15560]

■会員の特典

- ① 当協会主催事業をはじめとした国際交流・協力に関わるさまざまな情報を掲載した広報紙「ジャイロ」(年2回発行)をお届けします。
- ② 当協会所蔵の書籍や資料、ビデオを無料で借りることができます(一部貸出しできない本もあります)。
- ③ 団体会員については、国際理解出張講座を負担金(1講座につき7,000円以上)3,500円でご利用いただけます(旅費込)。
- ④ 団体会員については、広報紙「ジャイロ」で団体名をご紹介します。

■所得控除

当協会への賛助会費は、税制上の優遇措置があります。

なお、寄附金も募集しています。

詳しくは、当協会HPをご参照いただくか、直接お問合せください。

外国出身者のための相談窓口・ 電話による通訳サービス

当協会では、外国出身者のための相談に多言語で対応しています。また、外国出身者が役場等でさまざまな手続きをする際、電話で通訳します。

■英語・中国語・日本語

火曜日～土曜日 9:00～17:15

■タガログ語・ポルトガル語・韓国語

木曜日 10:00～14:00 (但し、第4・5木曜は事前予約が必要)

[相談専用] TEL 024-524-1316
FAX 024-521-8308
E-mail ask@worldvillage.org

ふくしまグローバルセミナー2018 ～いま開こう!世界へのトビラ～ 参加者募集

外国出身者による母国紹介や国際協力現場レポート、国際理解や国際協力、多文化共生について学べる講座がたくさんあります。皆さまのご参加をお待ちしております。

■日時

2018年9月22日(土) 10:00～23日(日) 11:50
(22日のみの参加可)

■会場

JICA二本松(福島県二本松市永田字長坂4-2)

■対象

高校生以上の方 150名

■応募締切

2018年9月6日(木)

■参加費

1泊2日 ¥3,500(食事代・宿泊費込)

22日のみ ¥1,300(昼食代込)

■その他

講座内容及び参加申込方法は当協会HPをご覧ください。

こちらJICA福島デスクです!

ほしあきひと

こんにちは! 星明彦です。平成30年1月より国際協力推進員として、広報や帰国ボランティア支援、国際理解教育等の国内事業を担当しています。平成29年9月まで青年海外協力隊員としてアフリカ・セネガル共和国で数学教育を指導していました。普段はJICA福島デスクとして、福島県国際交流協会内にあります。JICAのことはもちろん、サッカーで話題のセネガルのこと、何でも聞いてください!



公益財団法人 福島県国際交流協会

TEL 024-524-1315

FAX 024-521-8308

E-mail info@worldvillage.org

〒960-8103 福島県福島市舟場町2-1

福島県庁舟場町分館2階

福島県国際交流協会

検索

http://facebook.com/fiainfo/

